

- 仙台リサーチセンター ワークショップ(第4回)の開催について
～ 電磁波セキュリティを確保するための高感度電磁波計測技術の研究開発 ～

- 平成20年10月24日
-

独立行政法人情報通信研究機構(理事長:宮原 秀夫)は、平成17年6月から仙台リサーチセンターにおいて実施している「電磁波セキュリティを確保するための高感度電磁波測定技術の研究開発」の成果等を発表する「仙台リサーチセンターワークショップ(第4回)」を下記のとおり開催します。

本研究開発は、電子機器からの漏洩電磁波の低減・防止策の立案と、その効果の確認のために、放射される微弱で周波数帯域幅の広い電磁波を高感度で正確に測定することを目的とする技術の確立を目指しています。

今回のワークショップでは、これまでの研究開発の成果等を発表するとともに、EMC(Electromagnetic Compatibility: 電磁両立性)研究の最新動向等についての講演を行うこととしています。

記

- ◇ 日時 : 平成20年11月14日(金)13:00～18:45
- ◇ 場所 : 「メルパルク仙台」仙台市宮城野区榴岡5-6-51
交通手段 : JR仙台駅から徒歩10分
JR仙石線榴ヶ岡駅から徒歩3分
- ◇ プログラム : 詳細は、別紙をご参照ください。
 - ・ 第1部 講演会及び成果発表 13:00～17:05
 - ・ 第2部 意見交換会 17:15～18:45
- ◇ 参加費 : 第1部 : 無料
第2部 : 1,000円/名(当日、会場受付にて申し受けます。)
- ◇ 参加申込方法 : 次のURLの「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
<http://www2.nict.go.jp/q/q262/3103/event/ws4e.doc>
- ◇ 申込締切日 : 平成20年11月4日(火)
- ◇ 定員 : 100名(定員を超えますと入場をお断りすることがありますことを予めご了承願います。)

< 本件に関する 問い合わせ先 >

連携研究部門 産学連携グループ

森田 和夫、伊東 紀夫

Tel :042-327-6004

Fax:042-327-5600

< 広報 問い合わせ先 >

総合企画部 広報室

報道担当

Tel :042-327-6923

Fax:042-327-7587

仙台リサーチセンター ワークショップ(第4回)プログラム

～ 電磁波セキュリティを確保するための高感度電磁波測定技術の研究開発 ～

日時： 平成20年11月14日(金)

場所： 「メルパルク仙台」 仙台市宮城野区榴岡5-6-51

◎ 第1部 講演会及び成果発表 13:00～17:00

◇ 挨拶 (13:00～13:20)

主催者挨拶： 情報通信研究機構 理事 宮部 博史

来賓挨拶： 総務省 総合通信基盤局電波部電波環境課 課長 杉浦 誠 氏

IEEE Transactions on EMC Associate Editor

電子情報通信学会 環境電磁工学研究会副委員長

名古屋工業大学大学院 情報工学専攻 教授 藤原 修 氏

プロジェクトリーダー挨拶： 東北大学 名誉教授 荒井 賢一

◇ 基調講演 (13:20～13:50)

演題： 我が国の最近のEMC研究と国際標準化 ～ CISPR大阪会議を終了して ～

講師： 情報通信研究機構 EMCプログラムコーディネーター

東北大学 名誉教授 杉浦 行

◇ 成果発表 (13:50～17:00)

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| ・ 高感度電磁波測定技術の研究開発進捗概要 | 太田 博康、荒井 賢一 |
| (1) [技術紹介] 磁気光学結晶を用いた磁化パターンの可視化 | 安達 信泰 |
| (2) 高周波磁界計測に適した磁性ガーネット結晶 | 川崎 克己 |
| (3) 光走査型システムを用いた磁界分布測定 | 高橋 正慎、石山 和志 |
| (4) 平板型光学結晶を用いた電磁界分布測定と侵襲性解析 | 池永 倫和 |
| (5) DAST結晶を用いたループコイル型光磁界プローブ | 大場 裕行 |
| (6) [技術紹介] RFテストシステムの技術動向 | 織笠 樹 |

◎ 第2部 意見交換会 17:15～18:45